

東海市道路橋長寿命化修繕計画

【 目 次 】

1	計画の目的	2
2	計画の対象施設	4
3	施設の状態等	10
4	対策の考え方及び実施時期	12
5	今後の取り組み	14

平成28年3月（2016年）策定

令和4年3月（2022年）改訂

令和7年3月（2025年）改訂

東海市 都市建設部 土木課

1 計画の目的

(1) 背景と目的

ア 背景

国は、平成 25 年（2012 年）11 月にインフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議において「インフラ長寿命化基本計画」を取りまとめ、インフラ施設の長寿命化に関する基本方針を示しています。これに基づいて、国土交通省は、あらゆるインフラの維持管理や更新等を着実に推進する中長期的な取組の方向性を明らかにするため、平成 26 年（2014 年）5 月に「国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）」を取りまとめました。

また、愛知県においては、上記の基本計画等に基づいて、平成 27 年（2015 年）3 月に「愛知県公共施設等総合管理計画」を策定し、道路部門においても、施設類型ごとの長寿命化計画（個別施設計画）として、同年 3 月に「道路構造物長寿命化計画」を策定し、対策の優先順位の考え方や 5 年間の点検・修繕などの年次計画を示しています。

このような背景のなか、東海市においても、市民が安心して、既存のインフラ施設を利用し続けることができるよう、各々の施設の特徴を踏まえた適切な点検による現状確認と修繕が不可欠であるとの考えに基づいて、長寿命化計画の策定（改訂）し、推進しています。

イ 目的

上記の背景のもと、東海市の管理する道路橋は、図 1 に示すとおり、供用年数が 50 年以上経過した歩道橋は、全体の約 46% を占めており、10 年後には約 70% になるなど老朽化が一層進むと想定しています。そのため、老朽化による修繕費用も膨大となることから、計画的な維持管理を行い、長寿命化を図る必要があります。

本計画では、地域性や経済性など本市の実情に見合う施設の長寿命化を図り、将来にわたって適切な維持管理ができるよう、補修・更新の費用の縮減・平準化を図りつつ、市民の安心・安全の確保や財産を守ることを目的とします。

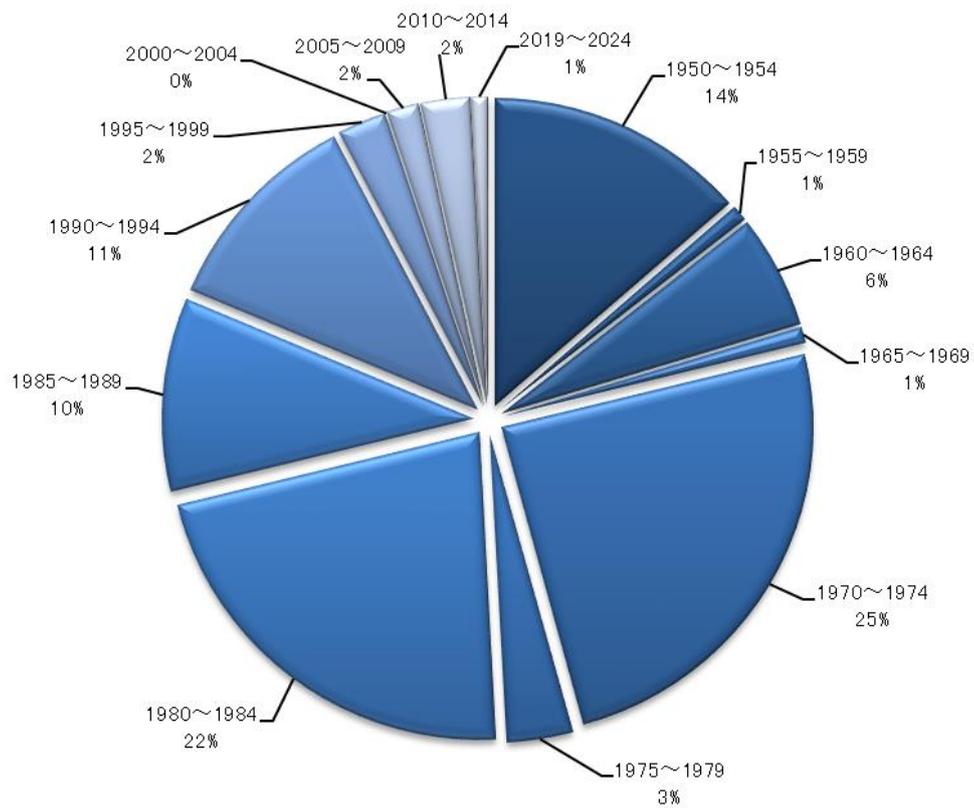
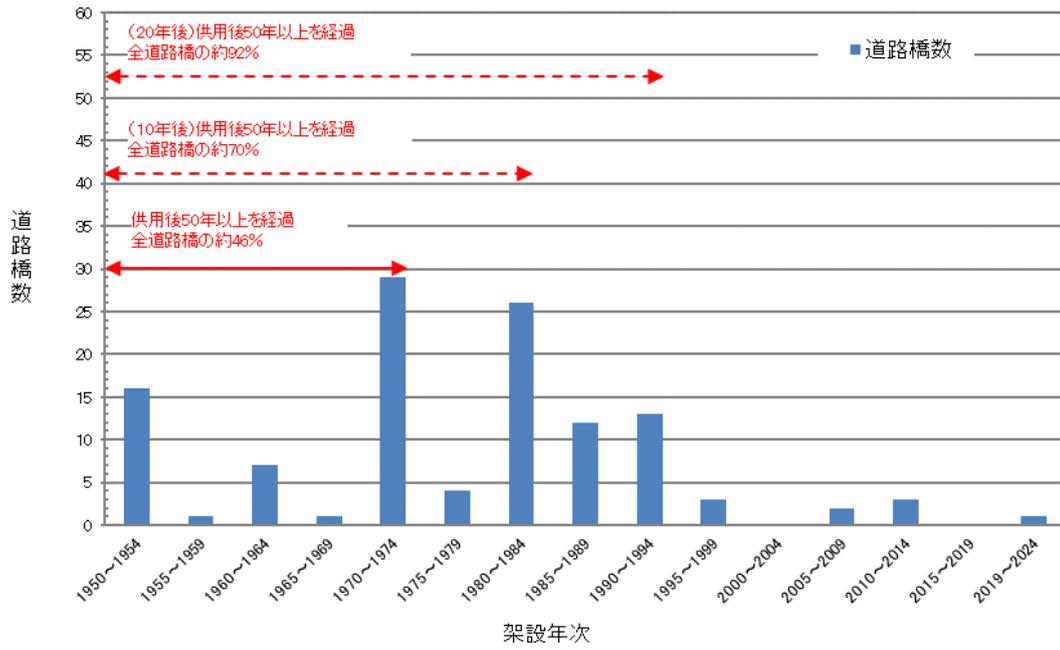


図1 道路橋の架設年度と経過年数の状況

2 計画の対象施設

東海市では、橋長 2m 以上の道路橋 118 橋を管理しています。一覧表および位置図を以下に示します。

表1 管理施設一覧表

No.	道路橋名	路線名※	交差する施設	所在地	架設年度 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	径間数	上部工 構造形式
1	三番割中橋	名和駅南北線	水路	名和町	S55 (1980)	5.1	5.5	1	単純RC床版橋
2	三番割下橋	池替地1号線	水路	名和町	H2 (1990)	2.6	1.5	1	単純RC床版橋
3	切戸橋	後西8号線	水路	名和町	S25 (1950)	2.8	4.1	1	単純RC床版橋
4	トノメキ2号橋	石田3号線	水路	名和町	S25 (1950)	3.2	3.0	1	単純RC床版橋
5	龍ノ脇2号橋	八幡前1号線	準用河川土留木川	名和町	S25 (1950)	3.8	1.0	1	単純RC床版橋
6	石塚橋	向イ山1号線	準用河川土留木川	名和町	S25 (1950)	3.8	2.5	1	単純鋼床版橋
7	戸石橋	濁池3号線	準用河川土留木川	名和町	S25 (1950)	6.2	7.3	1	単純RC床版橋
8	北神田橋	神田7号線	水路	名和町	S45 (1970)	2.4	7.5	1	単純RC床版橋
9	中前後橋	神田8号線	水路	名和町	S55 (1980)	2.4	6.3	1	単純RC床版橋
10	山東橋	二反表1号線	準用河川土留木川	名和町	S55 (1980)	11.6	2.3	1	単純鋼桁橋
11	登立橋	嫁田線	二級河川中川	荒尾町	S25 (1950)	10.7	3.7	1	単純鋼桁橋
12	北中ノ山橋	鏡山1号線	二級河川中川	荒尾町	S35 (1960)	11.1	3.7	1	単純PC床版橋
13	寿鎌橋	北中ノ山1号線	二級河川中川	荒尾町	S49 (1974)	11.6	4.2	1	単純PC床版橋
14	池ノ平子橋	中川右岸線	準用河川中川	荒尾町	S45 (1970)	8.3	1.7	1	単純鋼桁橋
15	上小鑄橋	奥山川線	準用河川奥山川	荒尾町	H2 (1990)	2.1	4.5	1	単純RC床版橋
16	新嫁田橋	渡内東1号線	二級河川中川	荒尾町	H11 (1999)	11.3	12.8	1	単純PC床版橋
17	蕨山第2橋	蕨山4号線	愛知用水	名和町	H4 (1992)	11.7	4.8	1	単純PC床版橋
18	蕨山橋	蕨山6号線	愛知用水	名和町	H1 (1989)	11.6	6.0	1	単純PC床版橋
19	山ノ田橋	山ノ田1号線	愛知用水	名和町	S45 (1970)	11.6	3.2	1	単純PC床版橋
20	貴船橋	大池北線	準用河川富田川	荒尾町	S53 (1978)	10.9	25.2	1	単純RC床版橋
21	山崎橋	貴船10号線	準用河川富田川	富木島町	S47 (1972)	8.4	6.8	1	単純PC床版橋

No.	道路橋名	路線名※	交差する施設	所在地	架設年度 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	径間数	上部工 構造形式
22	才道橋	才道1号線	準用河川富田川	荒尾町	S47 (1972)	8.4	4.8	1	単純PC床版橋
23	正神1号橋	正神2号線	水路	養父町	S55 (1980)	2.3	5.9	1	単純PC床版橋
24	正神2号橋	正神1号線	水路	養父町	S55 (1980)	2.2	6.1	1	単純PC床版橋
25	大坪橋	藪下5号線	水路	高横須賀町	S55 (1980)	2.9	8.7	1	単純RC床版橋 RC溝橋
26	北蓮沼橋	信濃川右岸1号線	二級河川横須賀新川	養父町	S45 (1970)	13.6	4.6	1	単純PC床版橋
27	野崎橋	名和養父線	二級河川横須賀新川	養父町	S63 (1988)	11.4	20.8	1	単純PCT桁橋
28	北猫狭間橋	北猫狭間8号線	水路	高横須賀町	S25 (1950)	2.7	2.4	1	単純RC床版橋
29	伏見四丁目1号橋	伏見四丁目11号線	水路	富木島町	S45 (1970)	2.0	5.2	1	単純RC床版橋
30	伏見四丁目2号橋	伏見二丁目11号線	準用河川上野新川	富木島町	S25 (1950)	7.6	3.4	1	単純RC床版橋
31	伏見四丁目3号橋	伏見四丁目16号線	準用河川上野新川	富木島町	S45 (1970)	7.6	4.4	1	単純RC床版橋
32	池下橋	池下線	準用河川上野新川	富木島町	S45 (1970)	10.1	3.5	2	2径間単純RC床版橋
33	伏見歩道橋	伏見二丁目1号線	準用河川上野新川	富木島町	S55 (1980)	11.3	2.3	1	単純鉄桁橋
34	腹太橋	北平井大田川線	二級河川大田川	加木屋町	S57 (1982)	13.5	3.7	1	単純鉄桁橋
35	加木屋歩道橋 (下流)	[白拍子山之脇線]	二級河川大田川	加木屋町	H2 (1990)	15.7	1.9	1	単純鉄桁橋
36	木之下橋	白拍子山之脇線	水路	加木屋町	S45 (1970)	3.3	10.8	1	単純PC床版橋
37	柳ヶ坪橋	野崎2号線	二級河川横須賀新川	高横須賀町	S45 (1970)	8.5	5.8	1	単純鉄桁橋
38	夕畑橋	円畑1号線	二級河川大田川	加木屋町	S35 (1960)	12.9	3.7	1	単純PC床版橋
39	栄橋	辻ヶ花円畑線	二級河川大田川	加木屋町	S38 (1963)	12.7	10.2	1	単純PC床版橋
40	倉池橋	鈴井田3号線	準用河川大田川	加木屋町	S38 (1963)	11.4	4.2	1	単純PC床版橋
41	順見橋	[三ツ池線]	準用河川大田川	加木屋町	S25 (1950)	8.0	6.3	1	単純RCT桁橋
42	仲新田北橋	北平井大田川線	準用河川大田川	加木屋町	S45 (1970)	10.6	2.3	2	2径間連続鉄桁橋
43	仲新田橋	仲新田10号線	準用河川大田川	加木屋町	S38 (1963)	8.1	4.8	1	単純RCT桁橋
44	仲新田南橋	西平子4号線	準用河川大田川	加木屋町	S35 (1960)	8.5	3.8	1	単純PC床版橋
45	新川橋	南平井2号線	準用河川大田川	加木屋町	S38 (1963)	8.1	4.8	1	単純RCT桁橋
46	新熊野橋	三ツ池線	準用河川大田川	加木屋町	S47 (1972)	11.2	10.8	1	単純PC床版橋

※ [路線名] は、歩行者・自転車用の橋梁である。

No.	道路橋名	路線名※	交差する施設	所在地	架設年度 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	径間 数	上部工 構造形式
47	熊野橋	南平井3号線	準用河川大田川	加木屋町	S36 (1961)	6.8	6.1	1	単純RC床版橋
48	寺ノ前橋	柿畑19号線	普通河川大田川	加木屋町	S45 (1970)	8.7	4.6	1	単純RC床版橋
49	小清水橋	大堀6号線	普通河川大田川	加木屋町	S38 (1963)	7.8	3.3	1	単純RCT桁橋
50	大堀橋	大堀3号線	普通河川大田川	加木屋町	S54 (1979)	9.5	3.0	2	2径間連続鈹桁橋
51	中平地2号橋	小清水雉子野線	普通河川大田川	加木屋町	S45 (1970)	11.0	10.7	1	単純PC床版橋
52	清水橋	大清水7号線	普通河川大田川	加木屋町	S48 (1973)	6.8	8.3	1	単純RC床版橋
53	泡池橋	寺ノ前泡池線	愛知用水	加木屋町	S45 (1970)	7.3	4.6	1	単純PC床版橋
54	富田橋	大池北線	二級河川渡内川	荒尾町	S46 (1971)	18.8	20.6	1	単純PC床版橋
55	信濃新橋	元浜線	二級河川信濃川	養父町	S55 (1980)	49.4	18.8	2	2径間単純PCT桁橋
56	樋橋	名和養父線	二級河川大田川	大田町	S57 (1982)	35.7	22.8	2	2径間単純鈹桁橋
57	大田新橋	元浜線	二級河川大田川	大田町	H5 (1993)	62.5	16.8	2	2径間連続鈹桁橋
58	加木屋橋	白拍子山之脇線	二級河川大田川	加木屋町	S29 (1954)	15.6	7.1	1	単純鈹桁橋
59	加木屋歩道橋 (上流)	[白拍子山之脇線]	二級河川大田川	加木屋町	S59 (1984)	19.1	2.8	1	単純PCT桁橋
60	新義路橋	庁舎南1号線	二級河川渡内川	中央町	S58 (1983)	34.0	12.8	1	単純PCT桁橋
61	東海橋	伏見上野台線	知多半島道路	富木島町	S46 (1971)	26.3	9.7	1	単純PC箱桁橋
62	加家高架橋	大池北線	国道247号 市道東海3号線 名鉄常滑線	東海町	S48 (1973)	152.6	19.0	7	7径間単純鈹桁橋
63	嫁田橋	渡内共和線	二級河川中川	荒尾町	S47 (1972)	14.6	13.2	1	単純鈹桁橋
64	港南橋	新宝3号線	港湾	新宝町	H2 (1990)	41.5	9.2	1	単純鈹桁橋
65	大里橋	太田川駅東線	二級河川大田川	大田町	S60 (1985)	33.7	12.8	2	2径間単純PC床版橋
66	平洲橋	荒尾東西線	二級河川渡内川	荒尾町	S46 (1971)	16.7	9.6	1	単純PCT桁橋
67	木田橋	木田本通り線	二級河川大田川	中央町	S63 (1988)	24.3	11.0	1	単純PCT桁橋
68	脇之田橋	中屋敷21号線	二級河川渡内川	荒尾町	H7 (1995)	17.4	13.6	1	単純PC床版橋
69	前田面橋	水深5号線	二級河川渡内川	荒尾町	S45 (1970)	21.4	6.8	1	単純PCT桁橋
70	大宮橋	後田1号線	二級河川大田川	大田町	S59 (1984)	34.7	12.8	2	2径間単純PC床版橋

※ [路線名] は、歩行者・自転車用の橋梁である。

No.	道路橋名	路線名※	交差する施設	所在地	架設年度 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	径間 数	上部工 構造形式
71	宮ノ脇橋	本郷宮西線	国道 155 号	加木屋町	H5 (1993)	32.3	7.2	1	単純鈹桁橋
72	細田橋	大田川左岸 3 号線	二級河川大 田川	中央町	S60 (1985)	35.0	4.8	1	単純鈹桁橋
73	張本橋	大田川左岸 3 号線	二級河川大 田川	中央町	S62 (1987)	34.9	4.8	1	単純鈹桁橋
74	信濃橋	里中 6 号線	二級河川信 濃川	養父町	S51 (1976)	16.8	4.3	1	単純鈹桁橋
75	義路橋	大田川右岸 3 号線	二級河川渡 内川	中央町	S44 (1969)	22.4	4.8	1	単純鈹桁橋
76	西番水橋	庁舎南 21 号線	二級河川渡 内川	中央町	S45 (1970)	22.2	4.8	1	単純鈹桁橋
77	木庭中橋	前田面 4 号線	二級河川渡 内川	富木島 町	S56 (1981)	22.8	5.8	1	単純鈹桁橋
78	水深橋	渡内川左岸 2 号線	二級河川渡 内川	荒尾町	S54 (1979)	16.4	2.3	1	単純鈹桁橋
79	中ノ池跨線橋	中ノ池 3 号線	名鉄河和線	中ノ池	S55 (1980)	16.7	10.8	1	単純 PCT 桁橋
80	内堀橋	大田川左岸 2 号線	二級河川大 田川	富木島 町	H25 (2013)	23.5	3.5	1	単純鈹桁橋
81	雉子野架道橋	西御門 4 号線	市道元浜加 木屋線	加木屋 町	S61 (1986)	20.8	5.2	1	単純鈹桁橋
82	東番水橋	庁舎南 9 号線	二級河川渡 内川	中央町	S62 (1987)	24.8	7.2	1	単純鈹桁橋
83	上野橋	名和加木屋線	二級河川大 田川	富木島 町	H4 (1992)	30.3	14.3	1	単純鈹桁橋
84	与平山架道橋	与平山 6 号線	市道元浜加 木屋線	加木屋 町	S63 (1988)	18.7	5.2	1	単純鈹桁橋
85	木庭新橋	渡内川右岸 2 号線	二級河川渡 内川	富木島 町	H5 (1993)	23.3	12.5	1	単純鋼箱桁
86	東信濃橋	常滑線側道 3 号線	二級河川信 濃川	養父町	H7 (1995)	30.2	7.2	2	2 径間単純 PCT 桁橋
87	名和跨道橋	高ノ宮 3 号線	国道 302 号	名和町	H6 (1994)	112.5	9.6	5	4 径間連続鋼 箱桁 単純 PC 床版橋
88	向イ山橋	向イ山 2 号線	準用河川土 留木川	名和町	S55 (1980)	5.1	2.0	1	単純鈹桁橋
89	奥山橋	認定外道路	愛知用水	荒尾町	H2 (1990)	11.6	4.8	1	単純 PC 床版橋
90	杵口橋	認定外道路	愛知用水	荒尾町	H1 (1989)	11.6	4.7	1	単純 PC 床版橋
91	桐ノ木橋	認定外道路	愛知用水	荒尾町	S63 (1988)	11.6	4.8	1	単純 PC 床版橋
92	論田橋	認定外道路	愛知用水	加木屋 町	H1 (1989)	9.1	7.2	1	単純 PC 床版橋
93	下新屋敷橋	名和駅南北線	水路	名和町	S25 (1950)	2.5	5.1	1	単純 RC 溝橋
94	八ノ割橋	南柴田 11 号線	水路	南柴田 町	S45 (1970)	8.0	23.0	2	2 径間連続 RC 溝橋
95	トノ割橋	南柴田 12 号線	水路	南柴田 町	S45 (1970)	8.2	31.0	2	2 径間連続 RC 溝橋

No.	道路橋名	路線名※	交差する施設	所在地	架設年度 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	径間 数	上部工 構造形式
96	土留木橋	四番割榎戸線	準用河川土留木川	名和町	S25 (1950)	3.5	6.1	1	単純 RC 溝橋
97	北本郷橋	北本郷 3 号線	準用河川土留木川	名和町	S25 (1950)	3.5	4.0	1	単純 RC 溝橋
98	龍ノ脇 1 号橋	トドメキ 3 号線	準用河川土留木川	名和町	S35 (1960)	7.0	28.8	2	2 径間連続 RC 溝橋
99	天尾崎橋	元浜線	認定外道路	大田町	S55 (1980)	5.2	16.0	1	単純 RC 溝橋
100	張本 2 号橋	細田 1 号線	水路	大田町	S55 (1980)	2.5	5.9	1	単純 PC 溝橋
101	甚造 1 号橋	平洲線	準用河川富田川	荒尾町	S55 (1980)	7.9	11.8	1	単純 RC 溝橋
102	甚造 2 号橋	平洲線	準用河川富田川	荒尾町	H2 (1990)	6.8	6.0	1	単純 PC 溝橋
103	城山橋	城山線	水路	中ノ池	S55 (1980)	3.7	9.7	1	単純 RC 溝橋
104	砂間橋	名和加木屋線	準用河川上野新川	加木屋町	S25 (1950)	11.5	12.8	1	単純 RC 溝橋
105	白拍子橋	白拍子 8 号線	水路	加木屋町	S45 (1970)	2.0	6.9	1	単純 RC 溝橋
106	南加賀井橋	柿畑中ノ池線	準用河川横須賀新川	養父町	S55 (1980)	6.4	17.7	1	単純 RC 溝橋
107	九反坪 1 号橋	柿畑中ノ池線	準用河川横須賀新川	養父町	S55 (1980)	6.4	7.0	1	単純 RC 溝橋
108	九反坪 2 号橋	柿畑中ノ池線	準用河川横須賀新川	養父町	S55 (1980)	6.4	7.0	1	単純 RC 溝橋
109	権現堂橋	柿畑中ノ池線	準用河川横須賀新川	養父町	S55 (1980)	6.4	7.0	1	単純 RC 溝橋
110	夕畑小橋	円畑 1 号線	普通河川円畑川	加木屋町	S45 (1970)	4.4	12.7	1	単純 RC 溝橋
111	中平地橋	中平地 3 号線	普通河川大田川	加木屋町	H19 (2007)	7.4	6.0	1	単純 PC 溝橋
112	新順見橋	三ツ池線	準用河川大田川	加木屋町	H22 (2010)	9.1	14.1	1	単純 PC 溝橋
113	陀々法師跨道橋	陀々法師 15 号線	県道名古屋半田線	加木屋町	H26 (2014)	23.9	7.2	1	単純 PCT 桁橋
114	前田橋	[名和加木屋線]	二級河川渡内川	荒尾町	H4 (1992)	9.4	1.7	1	単純鉄桁橋
115	正神 3 号橋	元浜線	認定外道路	養父町	S55 (1980)	5.3	28.9	1	単純 RC 溝橋
116	南平井橋	認定外道路	準用河川大田川	加木屋町	H18 (2006)	7.8	5.3	1	単純 PC 溝橋
117	天王橋	名和加木屋線	普通河川大田川	加木屋町	S31 (1956)	11.4	11.9	1	単純 PC 床版橋
118	加木屋中ノ池駅北口歩道橋	加木屋中ノ池駅北口自由通路	名鉄河和線	加木屋町	R5 (2023)	18.4	4.9	1	単純鋼床版箱桁橋

※ [路線名] は、歩行者・自転車用の橋梁である。



图2 位置图 (S=1:50,000)

3 施設の状態等

(1) 状態の把握方法

東海市では、日常的な巡視・定期点検・異常時点検を実施し、施設の状態を把握します。

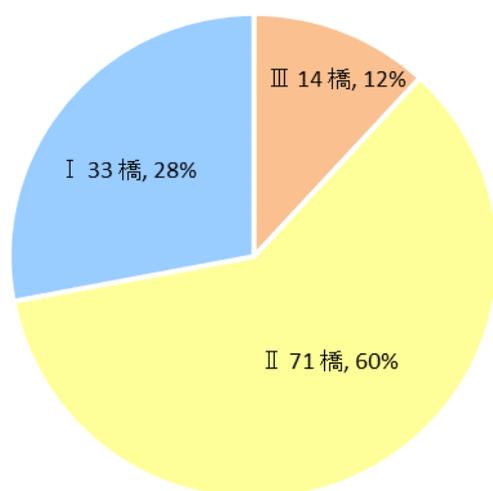
定期点検は「橋梁定期点検要領（国土交通省道路局）」と「道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）」、「道路橋点検要領案（愛知県建設局）」に順じて、5年に1度実施し、近接目視を基本とします。

(2) 施設の状態

東海市では、平成26年度（2014年度）より定期点検を進めています。

最新の点検結果では、緊急措置段階である健全度Ⅳと判定された道路橋は確認されませんでした。早期措置段階である健全度Ⅲと判定された道路橋14橋を確認しています。また、予防措置段階である健全度Ⅱと判定された道路橋71橋を確認しています。

最新の定期点検結果（令和5年度（2023年度））を以下示します。



■ 損傷状況

健全度	道路橋数	割合
Ⅳ	0 橋	0%
Ⅲ	14 橋	12%
Ⅱ	71 橋	60%
Ⅰ	33 橋	28%
計	118 橋	100%

図3 点検結果（全体）

(3) 施設の補修状況

東海市では、令和元年度（2019年度）以降で、補修段階（健全度Ⅳ・Ⅲ・Ⅱ）と判定された橋梁は85橋あり、その内、補修した橋梁は7橋あります。

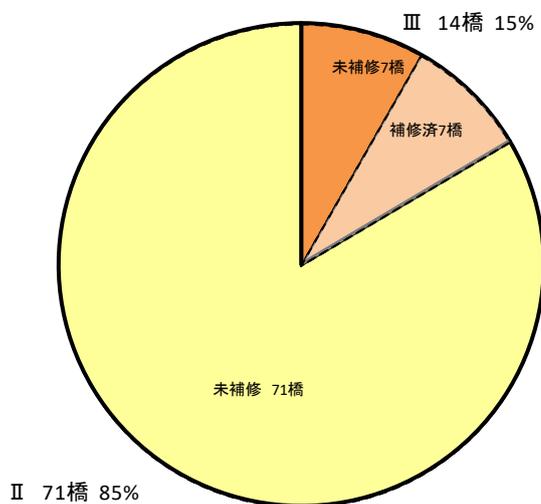


図4 補修状況

4 対策の考え方および実施時期

(1) 基本方針

東海市では、定期点検結果を基にライフサイクルコスト（LCC）の縮減および予算の平準化のために、予防保全的な修繕を計画的に実施します。なお、主要部材に軽易な損傷が局所的に発生しているかつ仮設等が不要な場合は、劣化抑制のために維持工事等で随時補修します。

(2) 計画期間

本計画の計画期間は、R7年度からR16年度までの10年間とし、定期点検の結果により適宜見直し、5年ごとに更新することを基本とします。

(3) 対策の優先順位

健全度Ⅲ以下の健全度の低い橋梁より修繕を進め、予防保全的な修繕は、重要度の高い橋梁より実施します。橋梁の重要度は、以下の指標により総合的に判断します。

表2 重要度を判定するための要素

要素	視点
構造	<ul style="list-style-type: none">大きな荷重を受ける可能性があるか。（通行できる車両規格）同じ荷重でも橋梁自体が受ける影響は大きいのか。耐震補強が必要か。
路線条件	<ul style="list-style-type: none">重要路線に位置付けられているか。
配慮すべき利用状況	<ul style="list-style-type: none">通学路に指定されているかバス路線に指定されているか。大型車両の通行量は多いか。交通量は多いか。
橋下条件	<ul style="list-style-type: none">重要路線等を跨いでいるか。第三者影響はあるか。

5 今後の取り組み

(1) 新技術等の活用

ア 定期点検

橋梁の定期点検にあたっては、費用の縮減や事業の効率化などを図るための比較検討において、「点検支援技術性能カタログ」に掲載されている技術や、その他近接目視点検を充実・補完・代替する技術などの活用の検討を実施します。

イ 修繕

橋梁の修繕にあたっては、費用の縮減や事業の効率化、工事期間の短縮等を図るため、修繕工法案の比較検討において、従来工法のみでなく新工法や新材料などの新技術等の活用を検討します。新たに修繕の設計を実施する橋梁においては、修繕工法の選定の際に、NETIS（新技術情報提供システム）等に掲載されている新技術の活用を積極的に検討し、初期コストやライフサイクルコストの縮減が図られる工法を選定します。

(2) 点検・修繕費用の削減

1 3 橋程度の橋梁で費用削減等が見込める新技術等を活用することを目標とし、点検・修繕費用について、令和16年度末までに総概算事業費の約1割となる70百万円程度の縮減を目指します。

また、定期点検について、5年ごとの実施を基本としますが、前倒しすることにより点検を合理的かつ円滑に進めることが可能か検討し、事業の効率化による点検費用の縮減を目指します。

(3) 集約化・撤去、機能縮小等による費用の縮減

本市で管理する橋梁について、橋梁の健全性、利用状況、隣接橋の有無等から集約化・撤去の可能性を検討し、令和16年度末までに1橋程度で集約化・撤去の検討を行い、維持管理費用について1百万円程度の縮減を目指します。